

非公開施設

# ツシマヤマネコ繁殖棟だより

2025年 6月



## 新しい仲間を紹介！

ご報告が遅くなりましたが、昨年の12月にツシマヤマネコ飼育下繁殖事業に伴う個体の移動が実施され、京都市動物園で飼育していたオスのリョウとメスのサスナが移動していきました。

リョウは福岡市動物園へ、サスナは環境省ツシマヤマネコ野生馴化ステーション（長崎県対馬市）へと旅立ち、それぞれの施設で繁殖に取り組んでいます。2頭共、京都での繁殖は叶いませんでしたが、新しい環境で上手くいくことを祈っています。



リョウ



サスナ

一方、新しく2頭のヤマネコが来園しました！

メスのアザモとオスのシュウシです。2頭とも2024年に東山動植物園で誕生し、0歳で来園しました。名前の由来はそれぞれ対馬の地名である浅藻（アザモ）、舟志（シュウシ）から取られています。なお、オスのシュウシは当園の展示個体であるキイチの孫にあたり、当園で生まれた勇希の子にあたります。来園した2頭はまだ若い個体ですので、来年の繁殖を目指していきます。



アザモ



シュウシ